

# ★はあと★ 1月号

2021. 1. 28  
原田小学校保健室



はや早いもので、新しい年が明けて1ヶ月が経とうとしています。

干支の動物の中で、一番ゆっくりと動く牛。丑年は、先を急がず一歩一歩着実に物事を

進めるとよいそうです。健康な身体でいるためにも毎日の積み重ねが大切。規則正しい

生活で免疫力を高め、冬を健康に過ごしましょう。今年もよろしくお祈りします。

## (参考)小学校、中学校、高等学校等におけるコロナウイルス感染者数の状況

文部科学省では、学校関係者に新型コロナウイルス感染症発生した場合に速やかな報告を求めており、学校が本格的に再開し始めた令和2年6月1日から12月31日までの間に報告があった件数は以下のとおりです。

<表 児童生徒の感染状況> 6月1日～12月31日までに文部科学省に報告があったもの

児童生徒(小中高)	感染者数	有症状者数(※)		感染経路判明							感染経路不明		
		家庭内感染	学校内感染	家庭・学校以外の活動・交流等	海外からの帰国								
小学校	2217	736	33%	1653	75%	133	6%	180	8%	3	0%	239	11%
中学校	1513	765	51%	915	60%	168	11%	132	9%	2	0%	284	19%
高等学校	2350	1413	60%	738	31%	657	28%	181	8%	2	0%	760	32%
特別支援学校	79	33	42%	35	44%	6	8%	18	23%	0	0%	20	25%
合計	6159	2947	48%	3341	54%	964	16%	511	8%	7	0%	1303	21%

(※)うち重症者は0人

注:義務教育学校及び中等教育学校については、小学校・中学校・高等学校のうち相当する学校段階に振り分けている。

子どものコロナウイルス感染症の感染経路の多くは、家族内感染だと報告されています。近隣の市町はじめ、志布志市内でも、いつどこで感染してもおかしくない状況ですが、【私たち大人が感染対策をしっかりして、子どもを守ろう!】と職員間でも取り組んでいます。マスクの着用、手指の消毒、消毒作業、換気、不要不急の外出自粛等、お互いに声を掛け合いながら毎日過ごしましょう。



ウイルスは、目に見えない大きさです。私たちの周りでウイルスによる病気といえば、「インフルエンザ」「コロナウイルス」「ノロウイルス」等が有名ですね。こんな病気を引き起こすウイルスに身体の中に入り込まないように、自分でできる予防をしましょう。寒くなって、手洗いがしっかりできていない人をよく見かけます。特にトイレの後・・・目には見えないけど汚れているんですよ。

**「手洗いが病気の予防の基本です！」**



## マスクが重要なわけについて学びました

新学期に当たり、始業式の後、つば(ウイルス)は、どのくらい飛ぶか。ということから、今一度マスク着用や人と人の距離を取る必要性について教材を使って学習をしました。

「おしゃべり・・・1メートル」「咳・・・3メートル」「くしゃみ・・・5メートル」でつば(ウイルス)が飛ぶ。

⇒ 机や物に付いたつば(ウイルス)が手につき、その手でいろいろな場所をさわったり、食事をしたり、目や口、鼻をさわる。

⇒ ウイルスが身体に入り病気になる。

「くしゃみをしたら、5メートルも飛ぶんだよ～」と話しながら、黒板の前から、ひもを伸ばしていくと、教室の後ろまで到達!子どもたちは、「キャー、わあ～、やられた～」と大騒ぎでした。体験を通して学び、生活の中で工夫して過ごしてほしいです。



